

第 52 回国際トンネル協会(以下,「ITA」)の総会が, 2026 年 5 月 16 日~21 日にカナダのモントリオールにおいて対面主流のハイブリッド形式で開催された。ITA 年次総会と併催された世界トンネル会議(以下,「WTC」)は,「Connecting Communities Through Underground Infrastructure」がテーマで約 3,000 名が参加した。

1 ITA 総会

1-1 ITA 総会(代表者会議)

ITA 総会は 2 部構成で, 第 1 部は 17 日午前に開催された(写真-1)。総会では年間活動報告、昨年から議論が継続する作業部会(WG)の再編は WG 活動を端的に表現する名称変更を行い, 各 WG 間で協働する方針となった。ITA 公用語を英語へ統一、活動予算関連と会計監査報告, 2028 年の開催候補地のプレゼンテーション, 加盟国の活動報告等があった。日本は, 昨年の ITA 理事会 (Executive Council, 以降 ExCo) の開催、セミナー開催報告と謝辞を述べた。第 2 部は 20 日午後に開催され, 作業部会や各委員会報告, 提示されていた予算案の承認, 役員改選があった(写真-1)。加えて ExCo の運営を審議する Governance Council のメンバー 2 名中 1 名の改選では現メンバーの Bill Newns 氏(ニュージーランド)が再選された。

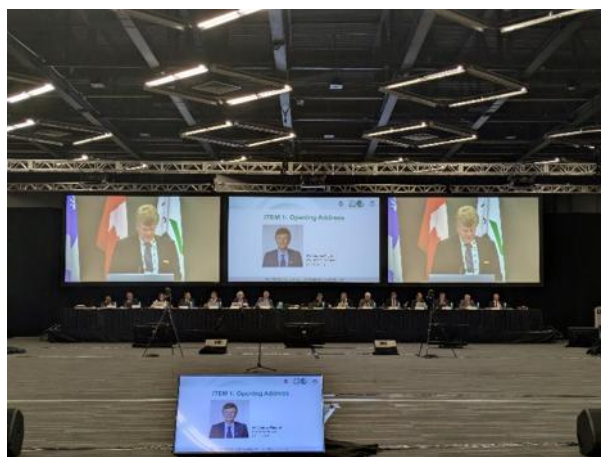


写真 第 52 回 ITA 総会の様子

1-1-1 ExCo の体制 [Executive Council](#)

副会長 1 名, 理事 1 名の役員改選では副会長は前理事の Sindre Log 氏(ノルウェー)、理事は 3 名が立候補し, 投票の結果, Thomas Dalmalm 氏(スウェーデン)が選出された。新 ExCo のメンバーは 2029 年までの任期で、下記の新体制となった。

会 長	Andrea Pigorini 氏(イタリア)
前会長	Arnold Dix 氏(オーストラリア)
第一副会長	Klaus Rieker 氏(ドイツ)
副会長	Sindre Log 氏(ノルウェー), Damian McGirr 氏(イギリス), Sanja Zlatanic 氏(アメリカ)
理 事	Johan Mignon 氏(ベルギー, 開催国理事を兼務), Zhang Zhiguo 氏(中国), Elena Chiriotti 氏(フランス), 砂金 伸治氏(日本), Thomas Dalmalm 氏(スウェーデン), Hamdi Aydin 氏(トルコ)
Treasurer	Gérard Seingre 氏(スイス)
開催国理事	Leslie Pakianathan 氏(シンガポール), Dietmar Bach 氏(オーストリア)
プライムスポンサー代表	Nick Chittenden 氏(オブザーバー)

1-1-2 会員等の状況

新規加盟国の報告はなく, 加盟国は 81 か国の現況である。

1-1-3 今後の ITA 総会, WTC の開催予定

今後の開催地は 2027 年がベルギー・アントワープ、2028 年がシンガポールに内定しており、2029 年はオーストリアとフィンランドが立候補し、オーストリア、ウィーンが開催地となった。

1-1-4 決算報告および予算

過年度の決算報告および 2026 年、2027 年の事業計画・予算が承認された。ITA の年間の事業規模は支出ベースで 25～26 年は概ね 79 万ユーロであり、2026 年(決算期間の変更の関係で 9 ヶ月)の見込みは概ね 95 万ユーロ、2027 年は概ね万ユーロとなっている。

(文責：山田伝一郎・東日本高速道路(株))